

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科		臨床工学技士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名		医療マネジメント概論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		3年次		学期及び曜時限	後期	教室名	401
担 当 教 員		新井 篤史	実務経験と その関連資格	島根大学医学部附属病院MEセンターにて職務経験あり			
《授業科目における学習内容》							
医療現場における臨床工学技士の役割と医療施設の経営的な視点での業務・医療機器の運営方法などを学び施設組織、業務の効率化、財務と採算性、働き方などの広義的な考え方の基本を学ぶ							
《成績評価の方法と基準》							
定期試験 ： 80％ レポートなどの課題 ： 20％							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
臨床工学技士標準テキスト 第3版 医科診療報酬点数表(図書室) 配布プリント							
《授業外における学習方法》							
普段より医療のニュースに興味を持ち医療や福祉などの情報収集能力を養い、講義内でのグループ活動でディスカッションできるようにする 講義終了後まとめノートを作成し理解する							
《履修に当たっての留意点》							
事前にレポートの課題を与える為、授業時間内にかける様に前もって予習しておくこと							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	講義における学習のすすめ方が理解できている 診療報酬について理解し説明できる		配布プリント		
		各コマにおける 授業予定	オリエンテーション 医療法における診療報酬について				
第2回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	臨床工学技士の業務(呼吸器系・循環器系)と診療報酬の関係が理解し説明できる		医科診療報酬点数表(図書室) 配布プリント	第1回講義でまとめた ノートの理解	
		各コマにおける 授業予定	臨床工学技士の業務と診療報酬①(呼吸器系・循環器系)				
第3回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	臨床工学技士の業務(血液浄化系・機器管理系)と診療報酬の関係が理解し説明できる		医科診療報酬点数表(図書室) 配布プリント	第1・2回講義でまとめた ノートの理解	
		各コマにおける 授業予定	臨床工学技士の業務と診療報酬②(血液浄化系・機器管理系)				
第4回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	医療施設・医療機器の原価償却について理解し説明できる		医科診療報酬点数表(図書室) 配布プリント		
		各コマにおける 授業予定	医療施設・医療機器の原価償却について				
第5回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	医療施設における財務管理と利益計画を理解し説明できる		配布プリント	第4回講義でまとめた ノートの理解	
		各コマにおける 授業予定	財務管理と利益計画(リーダーシップ・人事考課など)				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	組織とチーム医療と臨床工学技士の役割を理解し説明できる	配布プリント	第4・5回講義でまとめた ノートの理解
		各コマにおける授業予定	チーム医療と医療マネジメント		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	医療施設での経営について理解し説明できる		第6回講義までにまとめた ノートの理解
		各コマにおける授業予定	医療施設の経営の実際①		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	医療施設での経営について理解し説明できる		第6回講義までにまとめた ノートの理解
		各コマにおける授業予定	医療施設の経営の実際②		
第9回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第10回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第11回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第12回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第13回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第14回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第15回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			